

2016年3月期決算 2017年3月期計画

挑戦と創造

2016年5月24日

アイカ工業株式会社

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにより全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

1. 2016年3月期 決算
2. 各セグメントの事業報告
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
3. 2017年3月期 計画
4. 各セグメントの事業計画
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現況および方針

1. 連結業績の概要

[単位:百万円]

	2015/3月期		2016/3月期				
	実績	率	計画	実績	率	伸率	達成率
売上高	143,843		151,000	150,061		4.3%	99.4%
営業利益	15,181	10.6%	15,800	16,184	10.8%	6.6%	102.4%
経常利益	15,885	11.0%	16,100	16,352	10.9%	2.9%	101.6%
当期純利益※	10,137	7.0%	9,500	9,962	6.6%	▲1.7%	104.9%

※：親会社株主に帰属する当期純利益

[一株当たり単位:円]

ROE	10.4%	-	9.0%	9.4%	-	-	104.4%
一株当たり純利益	156.0	-	145.6	152.6	-	-	104.8%
一株当たり株主資本	1581.2	-	1,682.8	1,654.1	-	-	98.3%

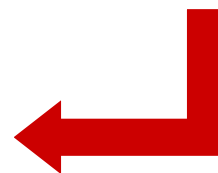
実質伸び率

売上高	+4.3%
営業利益	+6.6%
経常利益	+2.9%
当期純利益 [※]	+7.7%

※親会社株主に帰属する当期純利益

プリント基板事業の
売却益を控除

(2014年4月 売却益約14億円)



売上・営業利益・経常利益 : 4期連続で過去最高を更新

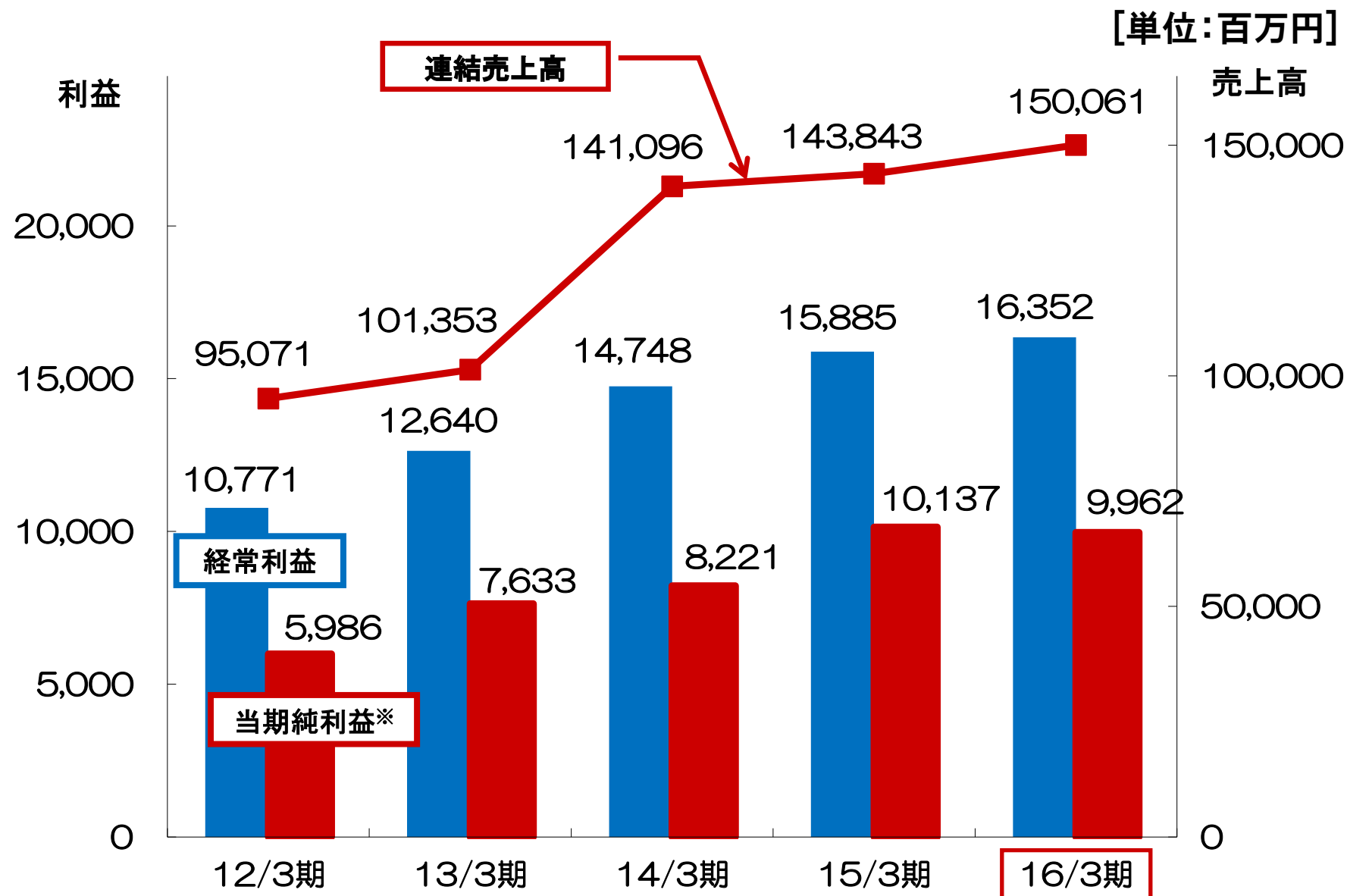
売上 : 6期連続増収

営業利益・経常利益 : 7期連続増益

■国内事業: 改修・補修・補強が好調

■海外事業: アイカ・アジア・パシフィック、アイカ・ラミネーツ・インディア社が好調

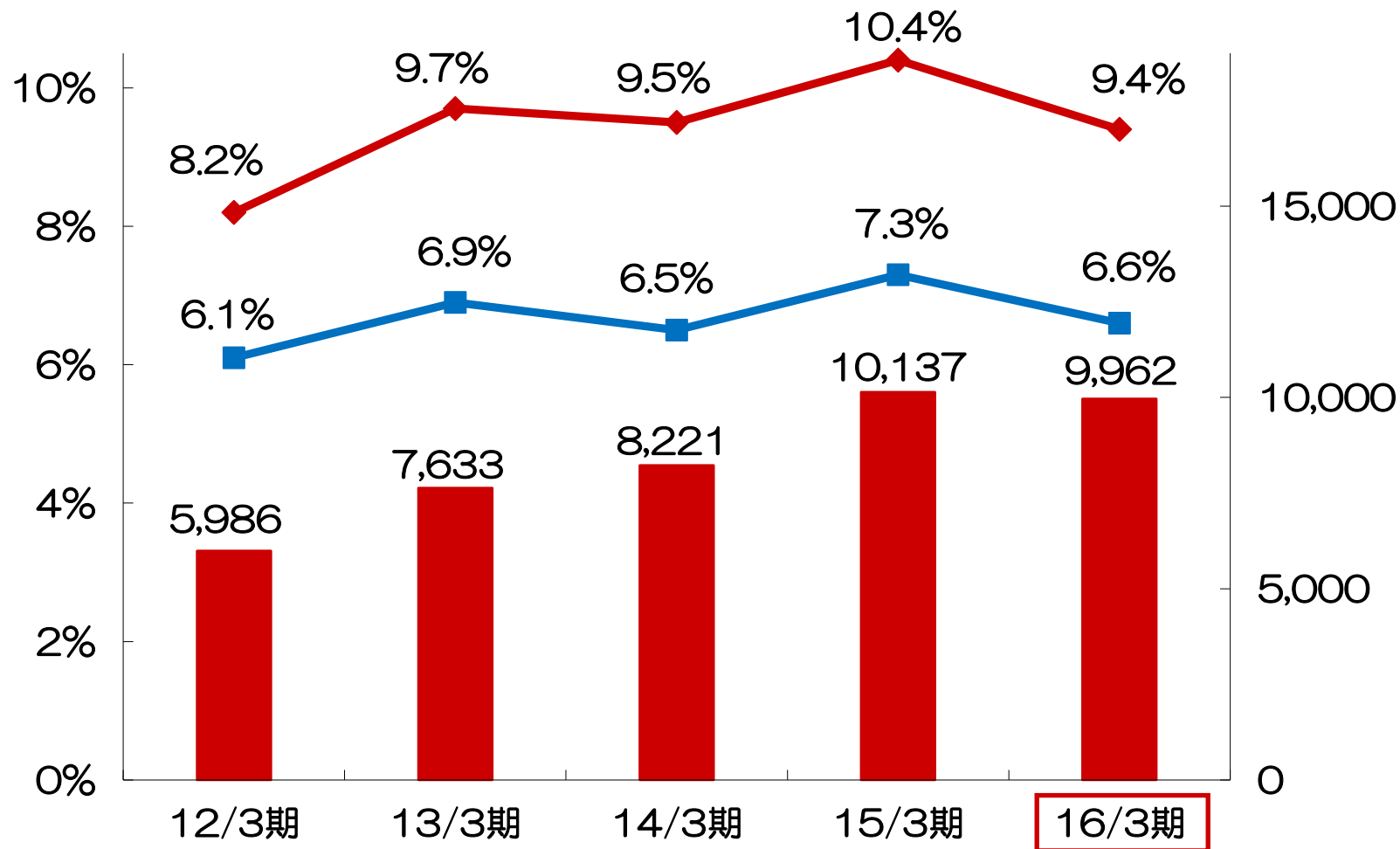
1. 連結業績の推移



※親会社株主に帰属する当期純利益

1. ROA・ROEの推移

[単位:百万円]



■ 当期純利益*

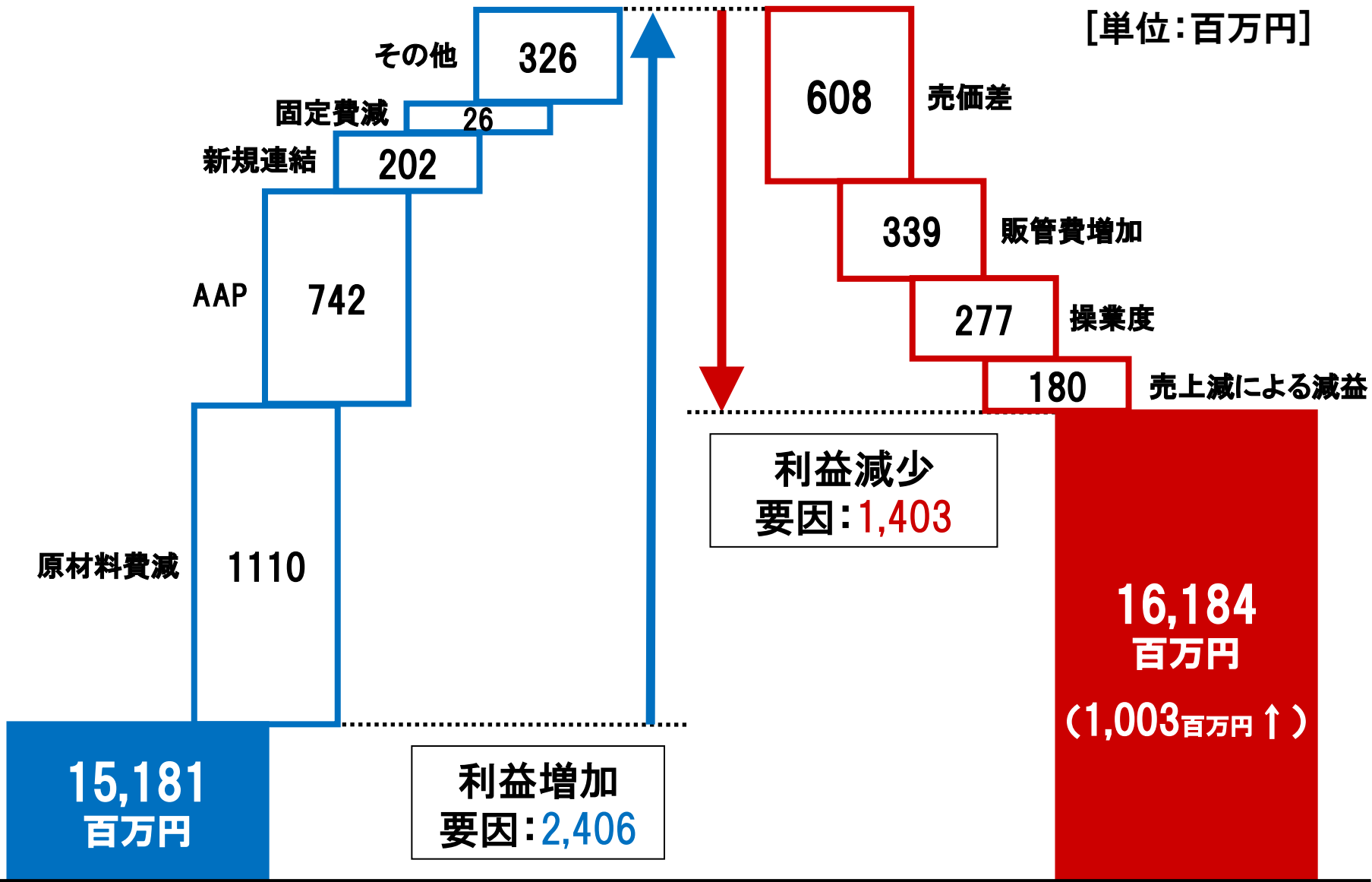
■ ROA

◆ ROE

*親会社株主に帰属する当期純利益

1. 営業利益増減分析 <15/3期実績 VS. 16/3期実績> AICA

[単位:百万円]



1. 主要項目の状況

	2014/3期	2015/3期	2016/3期
	連結	連結	連結
設備投資額	38.3億円	29.6億円	29.3億円
減価償却費	29.9億円	31.0億円	34.9億円
研究開発費	21.5億円	23.6億円	26.0億円
借入金残高	27.4億円	33.7億円	19.0億円
期末人員			
国内	1,362人	1,276人	1,510人
海外	2,120人	2,191人	2,235人
合計	3,482人	3,467人	3,745人

1. 2016年3月期セグメント別実績(前年・計画対比)



[単位:百万円]

	売上高			営業利益			
	2015/3期 実績	2016/3期 計画	2016/3期 実績	2015/3期 実績	2016/3期 計画	2016/3期 実績	
化成品	77,967	80,706	79,927	4,673	5,296	5,417	金額
				6.0%	6.6%	6.8%	利益率
建装材	34,373	39,553	38,838	6,686	6,973	6,843	金額
				19.5%	17.6%	17.6%	利益率
住器建材	36,665	36,119	36,339	5,916	5,525	5,995	金額
				16.1%	15.3%	16.5%	利益率
(消去)	▲ 5,163	▲ 5,376	▲ 5,044	▲ 2,095	▲ 1,994	▲ 2,072	
合計	143,843	151,000	150,061	15,181	15,800	16,184	金額
				10.6%	10.5%	10.8%	利益率

2. アイカ・アジア・パシフィック(AAP)の実績

	14/12期 (実績)	15/12期 (計画)	15/12期 (実績)
売上高	380.1億円	384.0億円	384.0億円
営業利益	31.2億円	36.8億円	39.3億円
のれん償却	13.7億円	14.6億円	14.4億円
のれん償却後 控除	17.5億円	22.2億円	24.9億円

<注> のれんは5年償却。2017/12期が最終年度。

1. 2016年3月期 決算
- 2. 各セグメントの事業報告**
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
3. 2017年3月期 計画
4. 各セグメントの事業計画
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現況および方針

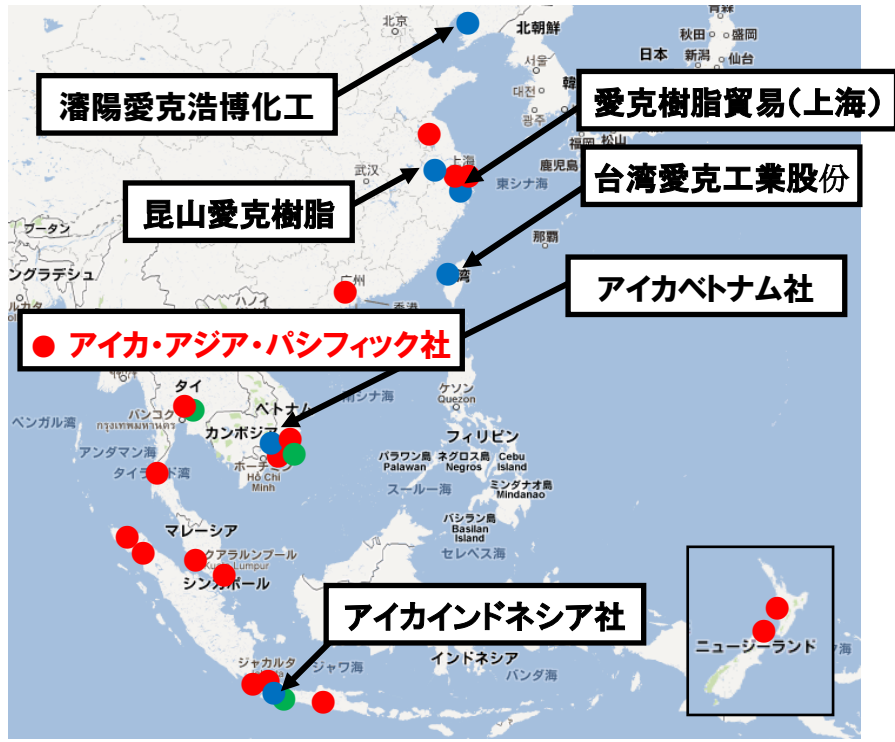
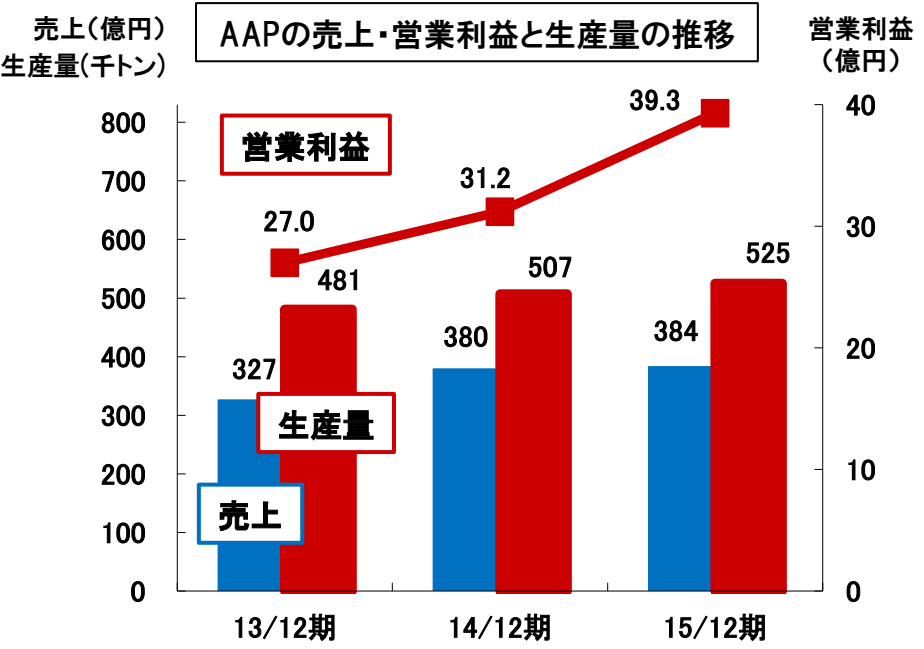
化成品 商品群別売上実績(連結)

	2015/3月期		2016/3月期			
	実績	伸率	計画	実績	達成率	伸率
接着剤	516.8億円	11.2%	547.4億円	539.8億円	98.6%	4.5%
建設樹脂	118.7億円	▲0.5%	119.9億円	120.1億円	100.1%	1.1%
機能材料	59.6億円	7.7%	52.3億円	53.1億円	101.5%	▲11.0%
その他	55.6億円	3.9%	58.3億円	59.7億円	102.3%	7.3%
合計	750.8億円	8.3%	778.0億円	772.7億円	99.3%	2.9%

海外

■ 好調

- ・アイカ・アジア・パシフィック社 好調
- ・東南アジア向け繊維板用樹脂 大きく伸張(生産量:14%増)



- アイカ・アジアパシフィック社 … 7カ国 17拠点
- その他関係会社 …………… 4カ国 5拠点
- 駐在事務所 …………… 3カ国 3拠点

アイカ・アジア・パシフィック社(AAP)が好調
タイ・マレーシアの繊維板用樹脂 需要取り込み

国内

- 新規連結が業績に寄与
 - ・アイカSDKフェノール 業績に寄与（9月から）
 - ・既存ビジネス（合板用、集成材用接着剤） 低迷
 - ・既存ビジネス（木工用汎用接着剤） 好調



■ 産業用フェノール樹脂
新規連結

■ 合板用・集成材用
低迷

■ 木工用汎用接着剤
好調

国内既存ビジネス 低迷 アイカSDKフェノール 新規連結 寄与
 売上(海外国内合計):53,982百万円（対前年104.5%）

ジョリパット （塗り壁材）



- 低迷
 - ・リフォーム市場 注力
 - ・住宅着工もどり下期から回復

ジョリエース （塗床材）



- 好調
 - ・食品工場向け 好調
 - ・住宅ベランダ用途 苦戦

ジョリシール ダイナミックレジン （補修・補強分野）



- 好調
 - ・補修・補強市場採用 増加

売上：12,005百万円（対前年101.1%）
リフォーム・補修・補強市場、非住宅市場 好調

機能材料事業 商品群別売上実績(連結)

	2015/3月期		2016/3月期			
	実績	伸率	計画	実績	達成率	伸率
太陽電池および 自動車用樹脂	14.7億円	▲9.8%	14.0億円	14.2億円	101.4%	▲3.4%
電子材料	10.9億円	6.9%	12.3億円	11.7億円	95.1%	7.3%
有機微粒子	34.0億円	18.1%	26.0億円	27.2億円	104.6%	▲20.0%
合計	59.6億円	7.6%	52.3億円	53.1億円	101.5%	▲11.0%

太陽電池および 自動車用樹脂



- 低迷
 - ・太陽電池用シール材 低迷
 - ・自動車用シール材 低迷
 - ・ファブリック用難燃バッキング剤 好調

電子材料



- 好調
 - ・タッチパネル、スマートフォン用途 好調
 - ・光学用粘着剤 好調

有機微粒子



- 低迷
 - ・化粧品輸出関連、塗料関係 苦戦
 - ・照明向け耐衝撃材 横ばい

売上:5,311百万円 (対前年89.0%)

太陽電池および自動車用樹脂・有機微粒子 苦戦

建装材 商品群別売上実績(連結)

	2015/3月期		2016/3月期			
	実績	伸率	計画	実績	達成率	伸率
一般化粧板	156.4億円	9.1%	163.8億円	159.2億円	97.2%	1.8%
化粧ボード	145.3億円	1.8%	152.3億円	149.1億円	97.9%	2.6%
不燃ボード	10.5億円	5.6%	46.3億円	48.1億円	103.9%	457.0%
その他	8.5億円	▲4.1%	8.2億円	8.0億円	98.0%	▲6.3%
合計	320.9億円	5.2%	370.7億円	364.5億円	98.3%	13.6%

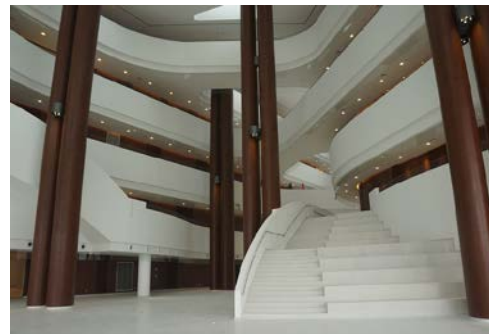
2-2 建装材セグメント 実績

一般化粧板



- 好調
- ・国内市場 低迷
- ・海外市場 好調

化粧ボード



- 好調
- ・オルティノ 好調

不燃ボード



- 低迷
- ・大型案件 減少
- ・病院向け壁材 低迷

アイカテック建材



- 新規連結
- ・メース一般品 好調
- ・ケイカル板 好調

売上:36,452百万円 (対前年113.6%)

新規連結アイカテック建材 寄与 既存ビジネス 微増

住器建材 商品群別売上実績(連結)

	2015/3月期		2016/3月期			
	実績	伸率	計画	実績	達成率	伸率
セラール	172.9億円	▲0.6%	169.7億円	172.5億円	101.6%	▲0.2%
インテリア建材	36.8億円	▲14.7%	34.7億円	35.4億円	101.9%	▲4.0%
ドア	20.8億円	12.7%	21.0億円	20.5億円	97.2%	▲2.1%
カウンター	34.4億円	18.5%	34.0億円	34.0億円	100.1%	▲1.2%
ホーストフォーム	101.5億円	1.3%	101.6億円	101.0億円	99.4%	▲0.5%
合計	366.6億円	0.4%	361.1億円	363.4億円	100.6%	▲0.9%

セラール



■ 横ばい

- ・新築向け 苦戦 改修向け 好調
- ・下半期より回復基調

ドア・インテリア建材



■ 低迷

- ・住宅、医療・介護施設向け 苦戦

カウンター ポストフォーム



■ 横ばい

- ・住宅向け 好調
- ・非住宅向け 苦戦

売上:36,340百万円 (対前年99.1%)
上半期まで住宅向け低迷 下半期より回復基調

1. 2016年3月期 決算
2. 各セグメントの事業報告
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
- 3. 2017年3月期 計画**
4. 各セグメントの事業計画
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現況および方針

3. 2017年3月期 通期計画

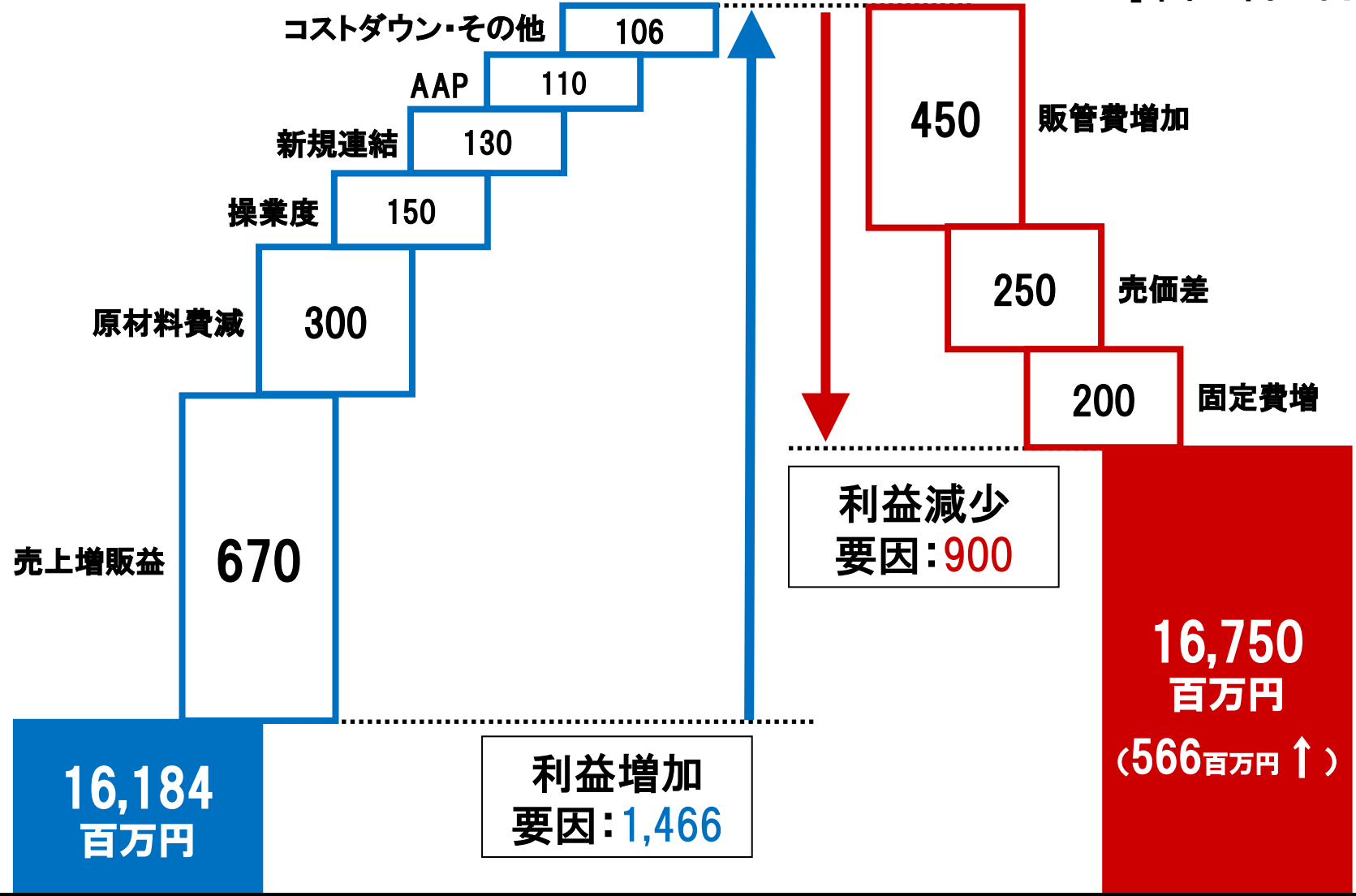
[単位:百万円]

	2016/3期 実績		2017/3期 計画			対前期
	金額	率	金額	率	伸率	増加金額
売上高	150,061		155,000		3.3%	4,939
営業利益	16,184	10.8%	16,750	10.8%	3.5%	566
経常利益	16,352	10.9%	17,000	11.0%	4.0%	648
当期純利益※	9,962	6.6%	10,400	6.7%	4.4%	438
ROE	9.4%	-	9.3%	-	-	-
一株当たり純利益	152.6円	-	159.3円	-	-	-
一株当たり株主資本	1,654.1円	-	1,772.3円	-	-	-
設備投資額	29.3億円	-	45.0億円	-	-	-
減価償却費	34.9億円	-	38.0億円	-	-	-
研究開発費	26.0億円	-	27.0億円	-	-	-

※：親会社株主に帰属する当期純利益

3. 営業利益増減分析 <16/3期実績 VS 17/3期計画> **AICA**

[単位:百万円]



■国内建設市場

住 宅: +4.5%

(駆け込み需要、低金利、ローン減税など)

非住宅: ▲2.0%

(公共投資減・店舗着工面積減など)



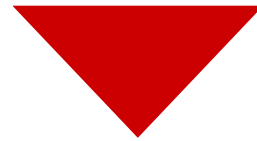
注力市場の深堀り

製造・販売・技術一体のカンパニー制

■ 海外市場

中国・ASEANの経済成長

- ▶ 建築分野: 「高品質」メラミン化粧板、セラールの需要拡大
- ▶ 非建築分野: 自動車部品、電子機器の生産拡大



アジア市場での建装材拡販

アイカ・アジア・パシフィック シナジー創出

売上高	: 1,550億円	(前期比 +3.3%)
営業利益	: 167億円	(// +3.5%)
経常利益	: 170億円	(// +4.0%)
当期純利益 [※]	: 104億円	(// +4.4%)

※:親会社株主に帰属する当期純利益

2017/3期 会社方針

- 【1】 国内事業再構築
- 【2】 海外市場の成長促進
- 【3】 機能材料事業のグローバル化

3. 2017/3期 上半期セグメント別業績計画(連結) **AICA**

[単位:百万円]

	売上高			営業利益			
	2015/9 実績	2016/9 計画	差異	2015/9 実績	2016/9 計画	差異	
化成品	38,325	39,300	975	2,515	2,632	117	金額
				6.6%	6.7%	0.1%	利益率
建装材	16,653	20,370	3,717	3,186	3,523	337	金額
				19.1%	17.3%	▲1.8%	利益率
住器建材	17,238	17,350	112	2,505	2,614	109	金額
				14.5%	15.1%	0.6%	利益率
(消去)	▲2,526	▲2,520	6	▲994	▲1017	▲23	
合計	69,691	74,500	4,809	7,212	7,750	538	金額
				10.3%	10.4%	0.1%	利益率

3. 2017/3期 通期セグメント別業績計画(連結)

[単位:百万円]

	売上高			営業利益			
	2016/3 実績	2017/3 計画	差異	2016/3 実績	2017/3 計画	差異	
化成品	79,927	80,560	633	5,417	5,517	100	金額
				6.8%	6.9%	0.1%	利益率
建装材	38,838	42,785	3,947	6,843	7,253	410	金額
				17.6%	17.0%	▲0.6%	利益率
住器建材	36,339	36,700	361	5,995	6,075	80	金額
				16.5%	16.6%	0.1%	利益率
(消去)	▲5,044	▲5,045	▲1	▲2,072	▲2,096	▲24	
合計	150,061	155,000	4,939	16,184	16,750	566	金額
				10.8%	10.8%	0.0%	利益率

3. アイカ・アジア・パシフィックの計画

	15/12期 (実績)	16/12期 (計画)	伸率
売上高	384.0億円	370.0億円	▲3.7%
営業利益	39.3億円	40.0億円	1.5%
のれん償却	14.4億円	14.0億円	▲3.4%
のれん償却後 控除	24.9億円	26.0億円	4.4%

<注> のれんは5年償却。2017/12期が最終年度。

1. 2016年3月期 決算
2. 各セグメントの事業報告
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
3. 2017年3月期 計画
- 4. 各セグメントの事業計画**
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現況および方針

化成品 商品群別売上計画(連結)

	2016/3月期(実績)		2017/3月期			
	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率
接着剤	257.4 億円	539.8 億円	263.7 億円	2.4%	537.0 億円	▲0.5%
建設樹脂	56.6 億円	120.1 億円	60.0 億円	5.9%	126.0 億円	5.0%
機能材料	26.3 億円	53.1 億円	26.3 億円	0.0%	56.3 億円	6.0%
その他	29.8 億円	59.7 億円	30.0 億円	0.4%	59.7 億円	0.0%
合 計	370.2 億円	772.7 億円	380.0 億円	2.6%	779.0 億円	0.8%

家具木工用新商品 汎用



- ✓ 速乾・耐熱
- ✓ スプレー性良好
- ✓ 作業幅が広い
- ✓ 高いコストパフォーマンス

合板二次加工用 高性能タイプ 産業用



新商品投入 グループ連携

床ネダ用新商品(爽床) 汎用



- ✓ きしみを防止
- ✓ 発泡なし
- ✓ 拭き取り容易

アイカSDKフェノール シナジー 産業用

AICA
SDK PHENOL

製造拠点最適化



通期売上計画:53,700百万円 (対前年99.5%)
市場ニーズの解決 アイカSDKフェノールとのシナジー追求

アイカSDKフェノール株式会社

事業内容：フェノール樹脂の製造・開発・販売

売上高：40億円(2014/12期実績)

拠点：群馬(生産・開発)

：東京・大阪(営業)

従業員：56名(2016/3期実績)

買収の狙い

海外フェノール樹脂事業強化

■技術・製品群をAAPへ展開

国内外非建築用途ビジネスの拡充

■用途別参入分野

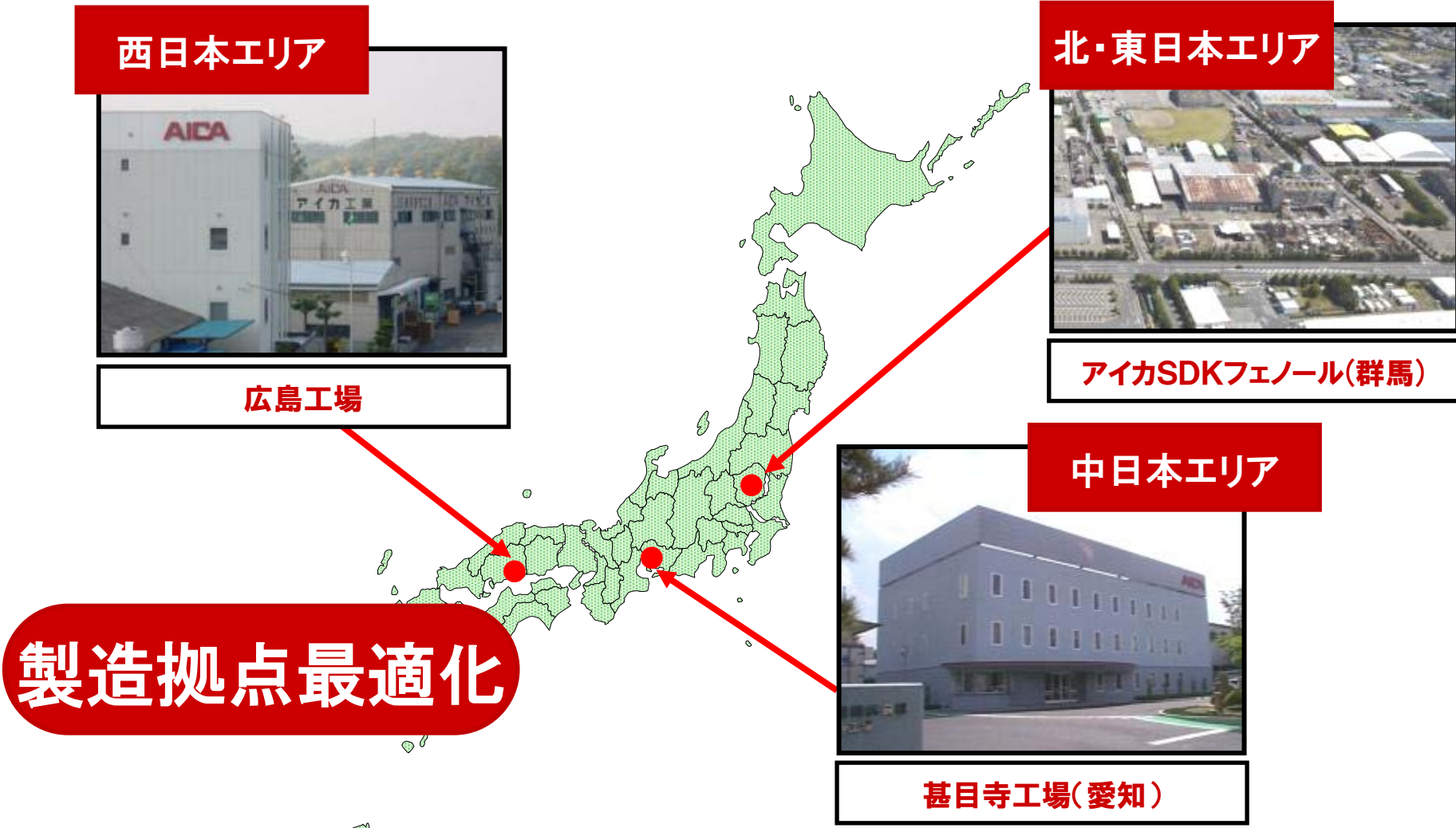
国内フェノール樹脂製造拠点最適化

■群馬拠点を活かし北・東日本攻略

■用途別参入分野

	大分類	小分類	ASP	AAP	AICA
建築分野	木質ボード・合板		—	◎	◎
	建築・住宅	断熱材	○	○	—
非建築分野	自動車	ブレーキパッド・クラッチ・フェルト	◎	—	—
	電子機器	成形材・電材・封止材	◎	—	—
	鉄鋼	耐火材・鋳型	○	○	—
	その他	研磨剤	○	○	—

4-1-1 アイカSDKフェノール シナジーについて



■ 改修分野の強化

住宅外装リフォームの提案

耐候性30年相当

BEFORE



AFTER



通期売上計画:12,600百万円 (対前年105.0%)

伸張市場である改修市場へ注力

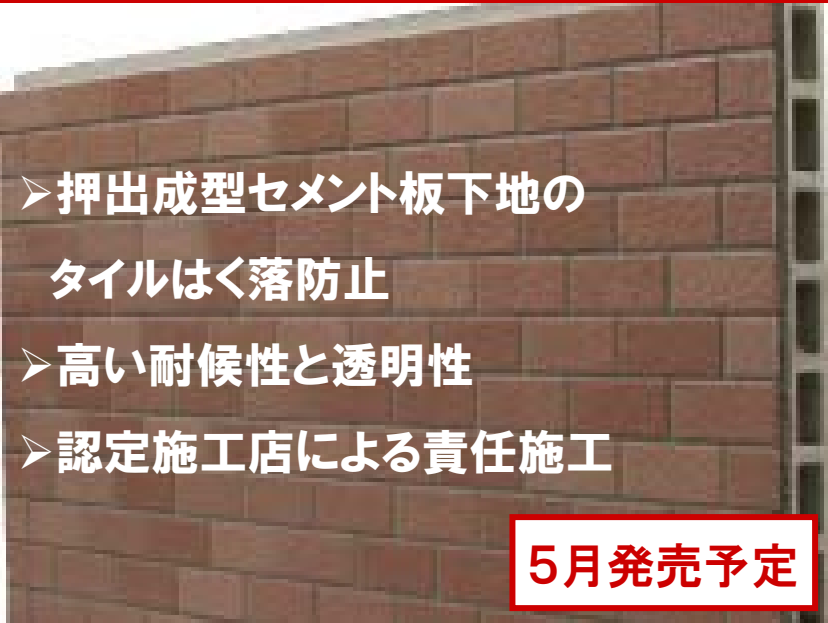
■補修・補強分野の強化

公共事業費:3兆6000億円(道路の緊急防災対策費:397億円)

クリアタフレジ
可視可能はく落工法



クリアガード
押出成型セメント板仕様

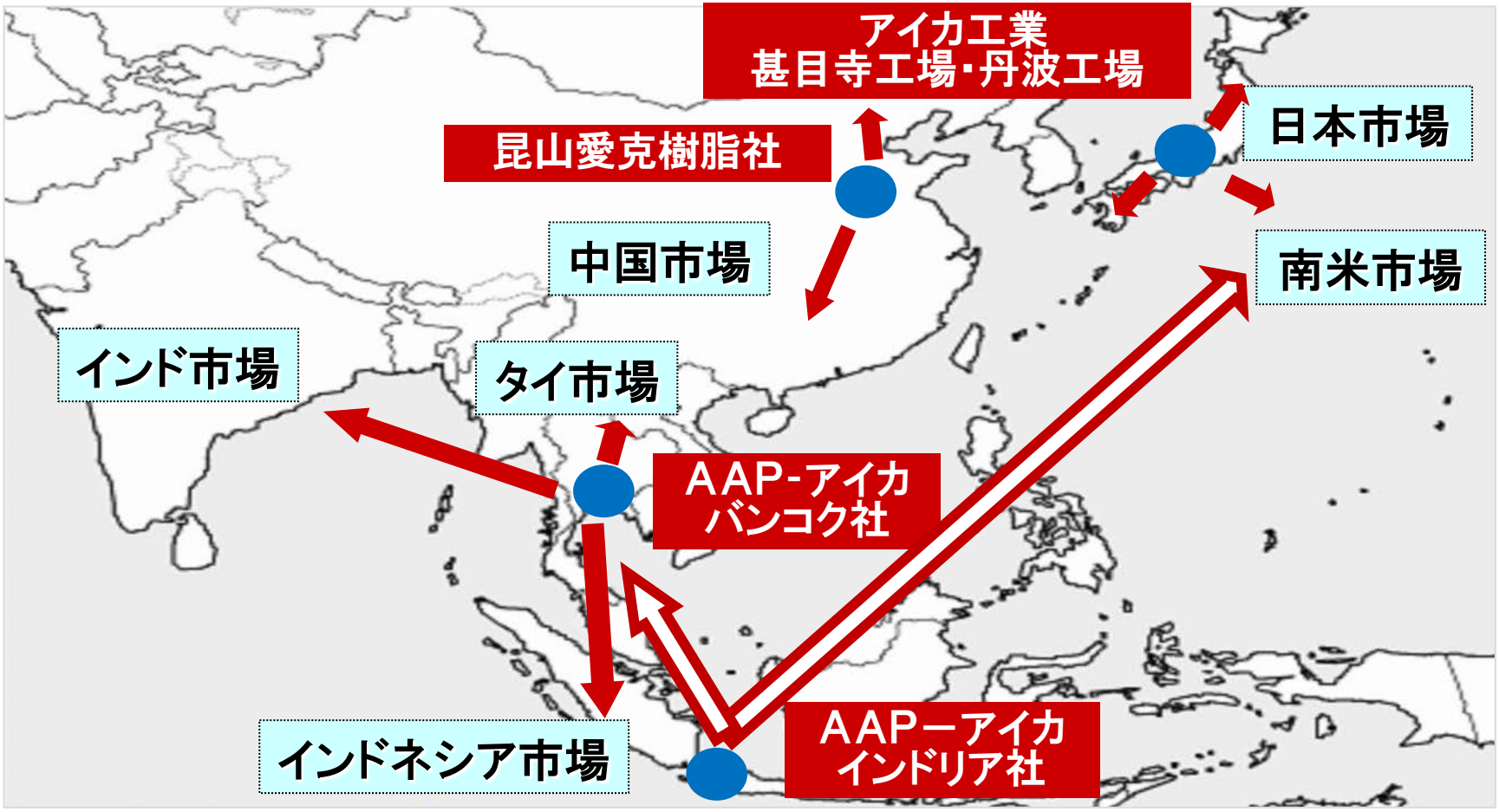


伸張市場である補修・補強市場へ注力

機能材料 商品群別売上計画(連結)

	2016/3月期(実績)		2017/3月期			
	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率
太陽電池および 自動車用樹脂	7.8 億円	14.2 億円	7.0 億円	▲10.3%	15.1 億円	6.3%
電子材料	5.3 億円	11.7 億円	5.8 億円	9.4%	13.0 億円	11.1%
有機微粒子	13.1 億円	27.2 億円	13.5 億円	3.1%	28.2 億円	3.7%
合 計	26.3 億円	53.1 億円	26.3 億円	0.0%	56.3 億円	6.0%

■ 自動車用樹脂：海外展開



通期売上計画:5,630百万円（対前年106.0%）

アジア各地の製造拠点から 成長している市場へ現地供給

4-1-2 機能材料事業 重点方策

■ 電子材料：日本の技術提案力を海外へ展開



電子製品の製造拠点へ 日本の技術提案

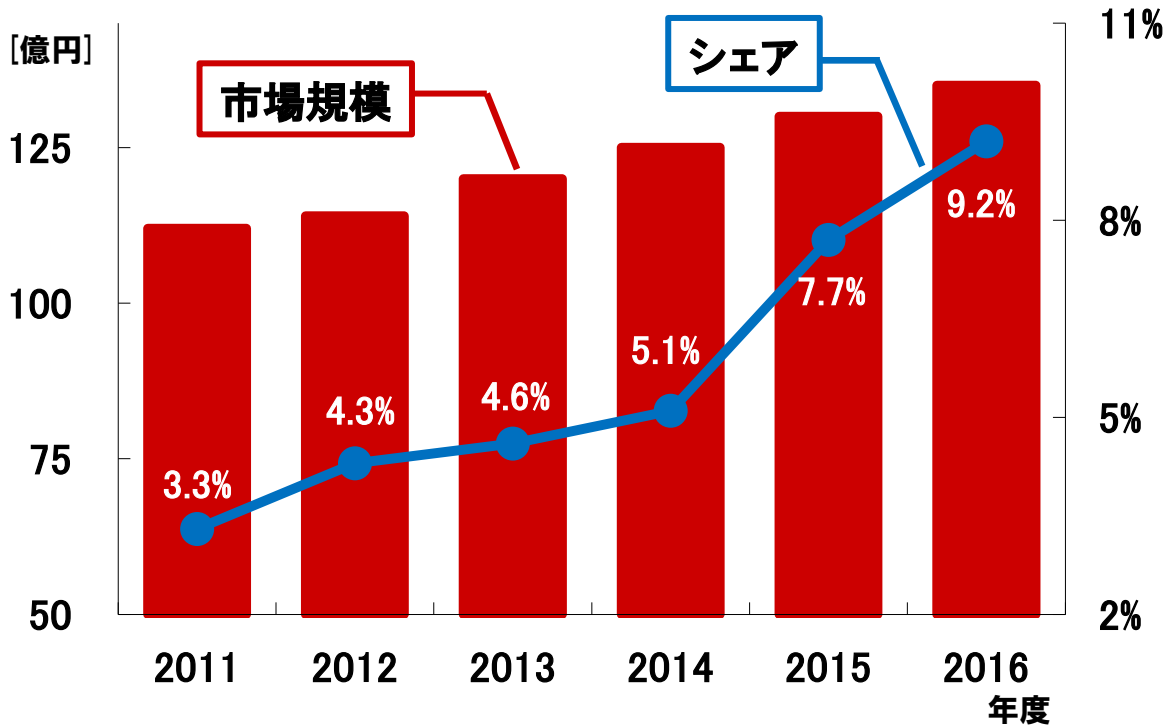
建装材 商品群別売上計画(連結)

	2016/3月期 (実績)		2017/3月期			
	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率
一般化粧板	75.8億円	159.2億円	77.0億円	1.5%	163.0億円	2.4%
化粧ボード	70.1億円	149.1億円	71.5億円	1.9%	153.0億円	2.6%
不燃ボード	4.4億円	48.1億円	39.5億円	796.1%	80.5億円	67.3%
その他	3.8億円	8.0億円	3.5億円	▲8.0%	7.5億円	▲6.7%
合計	154.2億円	364.5億円	191.5億円	24.1%	404.0億円	10.8%

■ 粘着付き化粧フィルム「オルティノ」の拡販



市場規模とアイカシェア推移



大幅に商品力を強化し、急成長
主力商品へ育成

アイカテック建材株式会社

- 取扱製品： ◆押出成形セメント板[メース]
◆けい酸カルシウム板
◆多機能建材[モイス]
- 売上高： 72億円(2015/3期実績)
- 拠点： 生産： 愛知・兵庫・茨城(3工場)
開発： 埼玉
営業： 北海道・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・愛媛・福岡(8ヶ所)
- 従業員： 173名(2016年3月末)

内装用不燃建材の拡充

- 不燃商品群の拡充【モイス】
- 基材の内製化による不燃ボードの拡充【けい酸カルシウム板】

外壁市場向け事業の強化

- 外壁用商品群の拡充【メース】

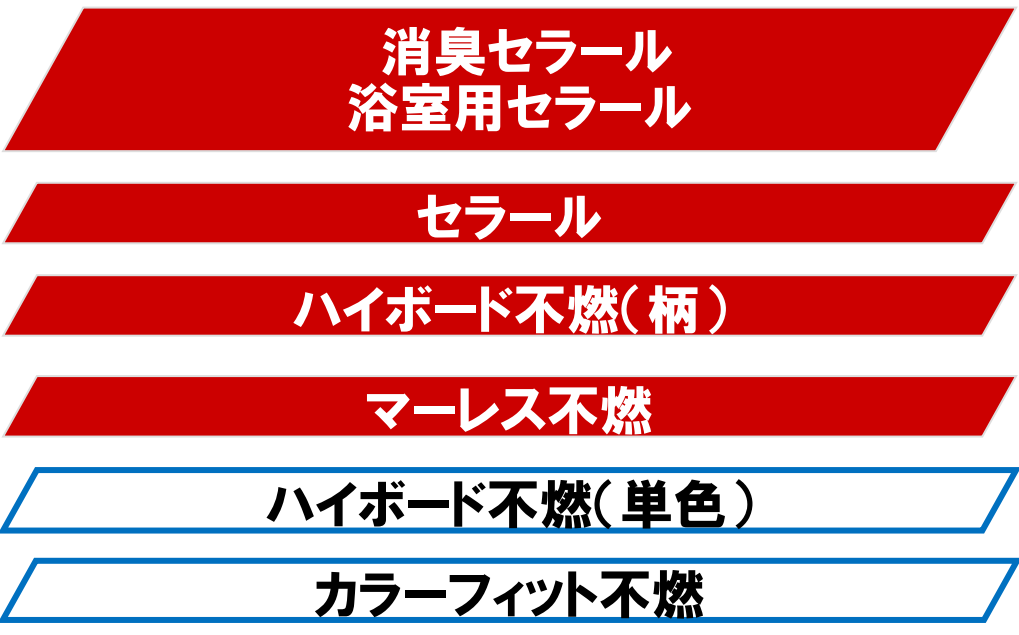
有機系技術と無機系技術との融合による新商品開発

- (例)メース × 塗り壁材ジョリパット = デザイン性UP
- (例)けい酸カルシウム板 × UVコーティング材 = デザイン性UP

■ アイカテック建材(ATK)とのシナジー創出

◆ アイカ壁面不燃材ラインナップ ◆

高価格
↑
↓
低価格



この部分をATK商品で揃える

高意匠・高機能・高価格帯



アイカ強い

汎用・低価格帯



アイカ弱い

不燃壁材を、フルラインナップ
必ずアイカで受注できる体制へ

住器建材 商品群別売上計画(連結)

	2016/3月期 (実績)		2017/3月期			
	上半期	通期	上半期	伸率	通期	伸率
セ ラ ー ル	80.7億円	172.5億円	81.5億円	0.9%	174.5億円	1.2%
イソテリア 建材	17.4億円	35.4億円	17.5億円	0.3%	35.5億円	0.3%
ド ア	10.5億円	20.5億円	10.5億円	0.4%	20.5億円	0.3%
カウ ン タ ー	16.0億円	34.0億円	16.0億円	0.0%	34.5億円	1.3%
ホ ° ス ト フ ォ ー ム	47.6億円	101.0億円	48.0億円	0.8%	102.0億円	1.0%
合 計	172.3億円	363.4億円	173.5億円	0.6%	367.0億円	1.0%

■ 介護市場の深掘り (医療市場:停滞 ※サ高住市場:成長) ※サービス付き高齢者向け住宅

■ 気配りUD洗面カウンターセット



■ U.D.コンフォート仕様改良



【デザイン数が2倍】
採光タイプを中心に
18デザイン

【金具仕様改良】
片引戸・引込戸の耐
久性30%以上UP
静音性が向上

通期売上計画:36,700百万円 (対前年101.0%)
ユーザー要望の具現化 住宅市場依存からの脱却

女性目線で考えたカウンター収納

トイレ空間の**改修**需要をトータル受注

スマートサニタリーとランドリー棚板

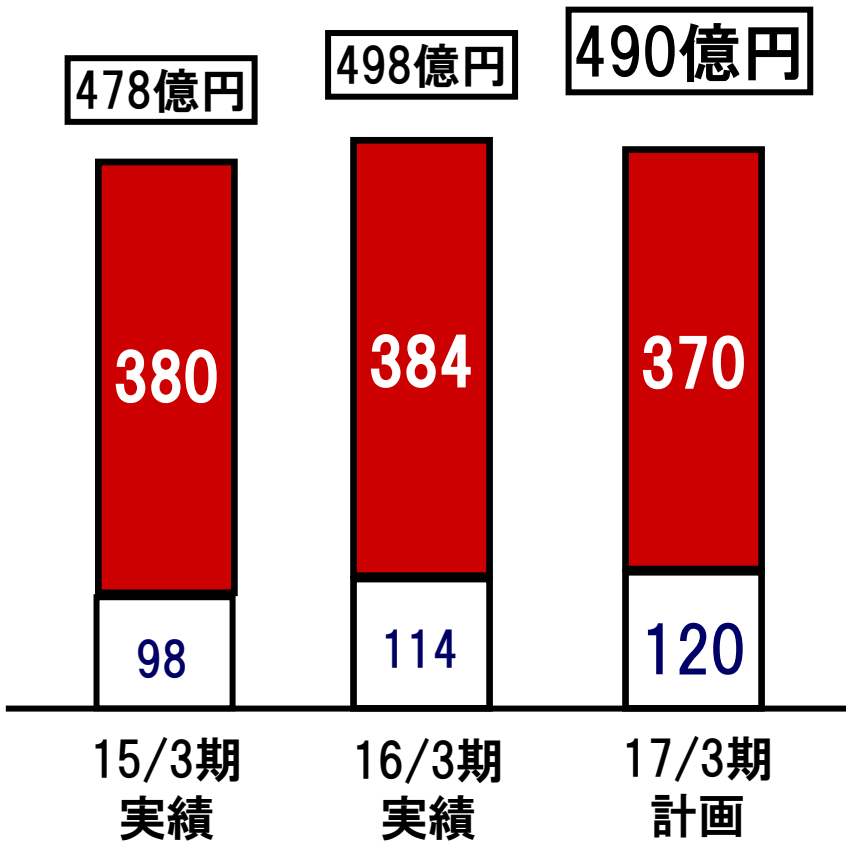
トイレブース + 壁面 + カウンター



女性目線で開発した商品や、トイレ改修に特化

1. 2016年3月期 決算
2. 各セグメントの事業報告
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
3. 2017年3月期 計画
4. 各セグメントの事業計画
 - 1-1 化成品セグメント
 - 1-2 機能材料事業
 - 2 建装材セグメント
 - 3 住器建材セグメント
5. 海外事業の現況および方針

5 海外事業 事業計画



アイカ・アジア・パシフィック社

- 繊維板用接着剤、特定用途向け接着剤 好調
- 中国新設備 稼動
- タイ生産能力 増強

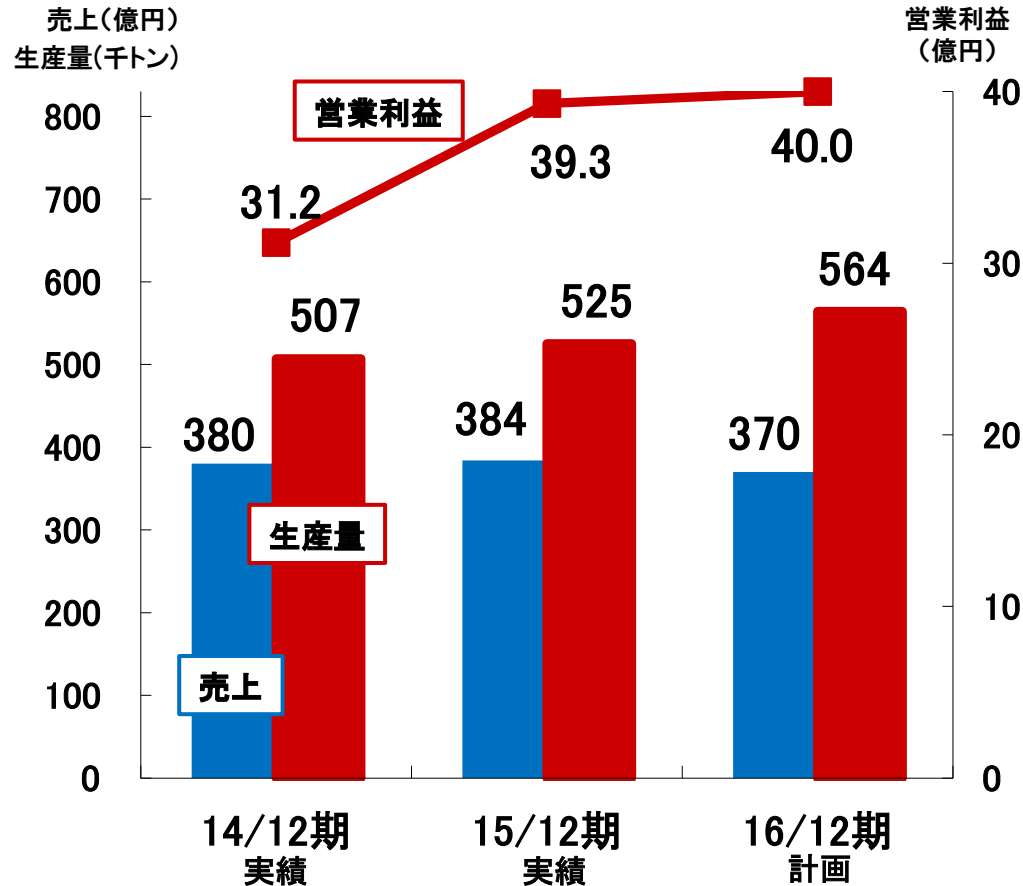
その他

- インド化粧板事業好調
- アジア向け化粧板販売強化

売上: 49,000百万円 (対前年 98.3%)
 海外売上比率: 31.6% (対前年 ▲1.6ポイント)

5 海外事業 重点方策(アイカ・アジア・パシフィック社(AAP)) **AICA**

売上・営業利益・生産量の推移



■ AAP×アイカ工業のシナジー

【製品】

- ・ビニル床タイル
- ・シート用アクリル系接着剤

【シナジー内容】

アイカ工業からの技術移管
在インドネシア日系企業への販売

■ AAPタイ拠点 生産能力増強

旺盛な繊維板需要が続くタイにて、
生産能力増強

■ AAP×アイカSDKフェノールのシナジー

AAP拠点に、ノボラック型フェノール樹脂
製造設備を新設予定

売上:37,000百万円 (対前年96.3%)

営業利益:4,000百万円(対前年101.5%)

■ J A Cカタログとアジアコレクションを活用



日本 (Japan)
オルティノ (Altyno)
中国 (China)
「JACカタログ」

中国市場向け



アジアのニーズ・トレンドを反映した
「アジアコレクション」カタログ

アジア市場向け

インドネシア

シンガポール

タイ

マレーシア

ベトナム

台湾

ミャンマー

アジア地域における販売強化

販売網の整備 ・ カタログの充実 ・ 日本での設計指定

創立80周年をむかえた今期最終年度の4カ年計画

NEXT JUMP 1500

項目	15/3期 (実績)	16/3期 (実績)	17/3期 (計画)	中期経営計画 17/3期 (目標)
売上高	1,438億円	1,500億円	1,550億円	1,500億円
経常利益	158億円	163億円	170億円	170億円
ROE	10.4%	9.4%	9.3%	9.5%
ROE (評価換算差額除き) ※	11.2%	10.1%	9.9%	
海外売上比率	33.3%	33.2%	31.6%	30.0%以上

※自己資本から評価換算差額を除いたベース。

項目	14/3期 (実績)	15/3期 (実績)	16/3期 (実績)	17/3期 (計画)
中間配当 (うち記念配当)	19円	20円	21円	38円 (16円)
期末配当 (うち記念配当)	19円	23円	25円	42円 (16円)
年間配当 (うち記念配当)	38円	43円	46円	80円 (32円)
配当性向	30.2%	27.6%	30.1%	50.2%

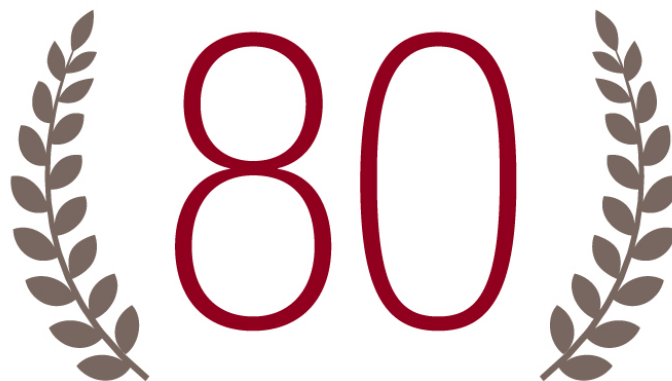


80周年ロゴ

「まだまだ80年、これからも進化し続けます」という気持ちを、
Eighty Years Young という言葉で表現しています。

おかげさまで、80周年

感謝の意をこめて、2017年3月期の年間配当は80円(34円増)を予定します



AICA 1936

Eighty Years Young

アイカ工業株式会社